

評価結果報告書

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

訪問調査及び協議実施	2004年1月19日・22日	評価決定委員会開催	2004年2月20日
------------	----------------	-----------	------------

受審施設	名称	ひろさわ保育園 様			認可・認可外
	所在地	埼玉県和光市広沢1番2号			
	運営主体	社会福祉法人なかよし会 様			
	責任者	小笠原 やよい 先生	役職	園長(施設長)	
	職員数	47名(常勤保育士 24名・その他職員 23名)			
	定員	120名 / 訪問調査時在籍数 132名(0歳18名・1歳24名・2歳22名・3歳24名・4歳22名・5歳22名)			

評価機関	名称	特定非営利活動法人 福祉総合評価機構		
	所在地	東京都新宿区左門町3番地左門イレブンビル3階		
	評価決定委員	太田 孝昭	小笠原 文孝	桑戸 大雄
		迫田 圭子	清水 康之(議長)	四村 保志
		白河 健一		
	評価調査員	大江 恵子	小出 正治	渡部 史朗

御園について実施いたしました第三者評価業務につきまして、その評価結果を下記の通りまとめさせていただきましたので、ご検収下さいませ。

2004年3月5日

ひろさわ保育園 御中

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (1) 保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。(42)		
	【判断基準】 a) 保育理念及びその理念に基づいた保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 b) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 c) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針のいずれかが明文化されている。 d) 保育理念と保育サービス提供の基本方針のいずれも明文化されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「パンフレット」「入園のしおり」に明文化されていることを確認。玄関に入ったホールの壁や各部屋、給食室にも掲示されており、職員への周知も徹底されていた。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。(1)		
	【判断基準】 a) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 「 <u>保育所保育指針に適合している</u> 」と解釈する。 b) 保育計画は、保育の基本方針に基づき作成されているが、地域の実態や保護者の意向等は考慮されていない。 c) 保育計画が、保育の基本方針に基づいていない。 d) 保育計画が作成されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	d	「年間指導計画」「月間指導計画」を確認。また保護者の意向を調査した「保育園利用調査」により、地域の実態や保護者の意向について把握する取り組みが行なわれていた。しかし「保育計画」については作成されておらず、それに代わる計画書等も作成されていなかった。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	d	指摘	「保育計画」が作成されていませんでした。「保育計画」は「保育所保育指針」をガイドラインとし、各年齢段階相互間における発達の特徴を縦割りで系列的に押さえた上で、子どもの発達していく成長を、経験内容も含めた能力・活動要素的な視点、あるいは「ねらい」的な視点からまとめ、成長発達の各段階に脈絡をもたせながら作成するもので、年度ごとに個々のクラスが作成する指導計画の基本となるものです。要約しますと、子どもの発達段階に即してどのような内容を経験させていけばよいのか、その過程を体系化することです。「保育所保育指針」の読み合わせや「保育計画」の策定に関する研究会等を設けて、早急に「保育計画」を作成して下さい。(参考資料:「保育所保育指針の解説」(日本保育協会編)「あなたの園の自己点検」(全国社会福祉協議会))

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 26日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	村上 基子	役職：主任
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	「保育計画」については、保育所保育指針に基づいて現在作成中である。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 (2)		
	【判断基準】 a) 定期的に指導計画の評価を行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 b) - c) 定期的に指導計画の評価を行っているが、その結果が指導計画に反映されていない。 d) 定期的な指導計画の評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	C	「年間指導計画」「月間指導計画」「週案」「職員会議録」「部・クラス会議録」「保育日誌」「児童票」を確認。担任による総合的反省は記録されていたが、主任へのヒアリングにて、各指導計画の定期的な評価（測定）については行われていないことを確認した。（指摘事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	C	指摘	「月間指導計画」の連続性（次月計画が園児の現状に鑑みて策定）は確認できたものの、「月間指導計画」の評価（測定）についてはその記録や議事録は確認できませんでした。「月間指導計画」はその月ごとに計画の達成状況や進捗状況を、一人ひとりの子どもについて評価（測定）し、その一人ひとりの評価（測定）結果に基づいて計画改定を行うように、保育所保育指針の第1章第2項(1)(2)および第11章第12項に定められています。またその評価（測定）に基づいて次月の「指導計画」の策定および「年間指導計画」の改定を行うものとされています。保育所保育指針を熟読し、指針に定められた計画（plan） 実行（do） 評価（測定）（check） 改善（act）（PDCAサイクル）の流れにのっとって指導計画の改定を行って下さい。その際、どのようなことに配慮（個別配慮や全体配慮）して保育を実施していくのかを、指導計画書内に記載されるようにして下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 26日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	村上 基子	役職：主任
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>定期的に指導計画を見直し、形式や内容について検討していましたが、指導計画書内に記載して次の計画につなげられるように改善します。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。(45)		
	【判断基準】 a) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。 b) - c) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っているが、職員参加が図られていない。 d) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「職員会議録」「部・クラス会議録」「日々ノート」「日々報告ノート」「処遇検討会議録」「遅早連絡表」「朝昼ミーティング録」「年間行事計画」「育成保育連絡委員会記録」「園内研修記録」「児童票」を確認。定期的な職員会議において必要に応じた議論はされているが、自己評価という視点での議論の記録はなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	定期的な職員会およびミーティングや研修会において、必要に応じて保育の内容の議論はされていますが、その記録が自己評価という視点での記録ではありませんでした。会議やミーティングで、保育の内容と子どもの育ちとの関係について有効性や計画の進捗度などについて自己評価(測定)し、その議論や課題抽出までの過程、さらにどのような対策や取り組みを行うように結論が出たのかといったことを記録して、それを計画の改定や次月の計画策定に反映していくことをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	保育の内容については、日々会議・年齢別会議等で常に話し合いは行っておりましたが、記録の部分が残っていません、その後反映されていなかったため、今後はきちんと自己評価を行う事とする。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。(44)		
	【判断基準】 a) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っており、結果が次回の計画に反映されている。 b) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っている。 c) 定例会議を含め、年間を通じて職員から意見を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設けているが、それを踏まえて、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っていない。 d) 定例会議を含め、保育の質の向上や改善に関し、職員からの意見を聞いていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「職員会議録」「部・クラス会議録」「日々ノート」「日々報告ノート」「処遇検討会議録」「遅早連絡表」「朝昼ミーティング録」「年間行事計画」「育成保育連絡委員会記録」「園内研修記録」「児童票」を確認。必要に応じて保育についての議論が記録されていた。また「育成保育連絡委員会」「園内研修」などにおいても保育内容についての取り組みを確認した。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	「職員会議録」や「処遇検討会議録」に保育についての議論が記録されており、また「育成保育連絡委員会」「園内研修」などにおいても保育について研究する取り組みをされています。しかし、その議論や取り組みがどのように計画や保育の内容に反映されているかという点について、明確な記録や回答が得られませんでした。 - 1 - (3)、 - 1 - (4)の指摘・推奨事項を参考に、保育の質の向上や改善のための取り組みを、計画の改定や次月の計画策定に反映していくことをおすすめします。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>	<p>保育の質の向上のため、現在行っている会議を次月の計画に反映する事を再度話し合い、周知しました。</p>					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 5月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。(43)		
	【判断基準】 a) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者だけでなく、地域の住民や関係機関なども対象に含め、周知を図るための取り組みを行っている。 b) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者に周知するための取り組みを行っているが、地域の住民、関係機関などには、その周知を図るための取り組みを行っていない。 c) 保育理念および基本方針について、職員に周知を図る取り組みを行っているが、保護者、関係者には行っていない。 d) 保育理念及び基本方針を職員、保護者、関係者いずれにも周知するための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「パンフレット」「入園のしおり」「年間行事計画」「保育日誌」「ボランティア受入記録」「中高生受入記録」を確認。園内各所に保育理念などが掲示されており、玄関では園を訪れる誰もが目に付きやすい場所に掲示されている。園において、地域の学生や消防署など近隣の施設との交流も実施され、折に触れて理念や方針の周知が行われていることが確認された。	

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
施設名	記 載 内 容		
ひろさわ保育園	<p>「保育理念」「保育目標」「保育の内容」が明文化しており、園内各所で目に触れることができます。保護者はもちろん園を訪れる誰もが目にすることができ、御園の保育や取り組みを理解してもらおうとする配慮がうかがえます。その保育や取り組みの根拠となる「保育計画」の策定が急がれます。また、その保育計画に基づいた指導計画の策定と定期的評価についても、計画(plan) 実行(do) 評価(測定)(check) 改善(act)(PDCAサイクル)の流れにのっとして実施されることを期待します。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。(12)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 採光に配慮している。</p> <p>イ 換気に配慮している。</p> <p>ウ 各部屋に湿温計などがあり、温度・湿度に配慮している。</p> <p>エ 手洗い場、トイレは、保育中も時折清掃し、不快なおいがないようにしている。</p> <p>オ 寝具の消毒や乾燥を定期的に行っている。</p> <p>カ 屋外の砂場や遊具の衛生面に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく整備されている。 b.概ね整備されている。c.整備が不十分である。 d.整備されていない。 (判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....3点以上不適合</p>			
施設名	評価	判断根拠		
ひろさわ保育園	b	視察にて換気が必要なときには窓を開けたり、採光にも配慮をしていることを確認。布団乾燥は業者に委託(年10回実施)砂場の消毒及びトイレのスリッパはピューラックスを使用(チェック表確認)砂場は網をかけ、使用する際には必ずようにしている。また、夕方から清掃が外部より入る。ただ、1歳児の部屋のおまるが置いたままであった。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
ひろさわ保育園	b	推奨	1歳児の部屋のおまるは、使用しないときは片付けているとのことでしたが、視察の際に出したままになっていました。活動・食事・睡眠がおまる使用の場所と同じ場所で行われていますので、常に片付けられると共に、おまるの設置場所の変更や配慮を含めて検討をされることをおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	おまるの設置場所も、今の施設状況の中で、今後も一番どのようにしていったら良いか考え、話し合った結果 ついたて等で目隠しをする様改善します					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。(52)		
	【判断基準】 a) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルがあり、適切に実施されている。 b) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはないが、確立された手順のもとに適切に実施されている。 c) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはあるが、適切に実施されていない。 d) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施されておらず、そのためのマニュアルもない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	栄養士が配置されており、「大量調理施設衛生管理マニュアル」「ひろさわ保育園調理作業マニュアル」「給食従事者の心得」について説明を受けた。水周りについては、衛生管理マニュアルは特に定めていないが、トイレのスリッパについては消毒のチェック表があり、またトイレの水槽消毒については外部業者が管理している。ただ、手洗い場等については、職員の裁量によって管理されており、清掃や消毒についての記録がなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	調理関係については、栄養士が管理者となって外部委託をする際の資料や各種マニュアルを用いて管理が行き届いていました。クラスの水周りについてはトイレのスリッパ消毒はチェック表があり管理されていましたが、手洗い場については消毒や洗浄の実施記録や時間設定(一日に何回・何時に)が行われていませんでした。簡易マニュアルを策定し、消毒や洗浄が確実に実施されるよう管理されることをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>手洗い場については、マニュアルの見直しをし、チェック表を作成実施しております。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年 3月 1日

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。(13)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるように、保育者が身近にいる。【0～2歳児】</p> <p>イ 一人一人の子どもがくつろいだり落ち着ける場所がある。</p> <p>ウ 眠くなった時に安心して眠ることができる空間が確保されている。【0～1歳児】</p> <p>エ 食事のための空間が確保されている。</p> <p>オ 季節にあわせてインテリアが工夫されている。</p> <p>カ 音楽や保育者の声など、音に配慮している。</p> <p>キ 屋外での活動の場が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よい取り組みが行われている。 b.概ね取り組みが行われている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みが行われていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～5点不適合 d.....6点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	視察にて、各クラス眠くなったときに横になれるスペースを確保し、また人数により、クラス配置を考える等子どもたちの状態から環境を構成していることを確認。ヒアリングにて、4歳児は季節ごとに掲示する壁面を園児と一緒に作成する等の配慮を行っていることを確認。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (4) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(23)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 好きなことをしてくつろげる空間や遊具がある。</p> <p>イ 長時間保育を受ける子どもに夕食や軽食が提供されている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの要求に応えて、抱いたり、声をかけるなど、ゆったりと接している。</p> <p>エ 異年齢の子ども同士で遊べるように配慮されている。</p> <p>オ 子どもの状況について、職員間の引継ぎを適切に行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....不適合2点以内 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	長時間保育の時間は、0歳児・1歳児、2歳児、3・4・5歳児のクラスに分かれて18時30分の間食の時間帯まで過ごしている。また、毎日同じ遊びで子どもが退屈しないように、室内では子どもに聞いて少しずつ遊具を出すなどの配慮。引き継ぎに関しては、各担任が連絡を必要とする子どもについて遅番連絡ノートに記入し、保護者に伝達するように配慮していることをヒアリングにて確認。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。(16)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもの発達段階に即した玩具や遊具が用意されている。</p> <p>イ 子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。</p> <p>ウ 好きな遊びができるコーナーが用意されている。</p> <p>エ 子どもが自由に遊べる時間が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】a.環境がよく整備されている。 b.概ね整備されている。c.整備が不十分である。 d.整備されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....不適合3点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	5歳児の部屋には絵本のコーナー・ままごとコーナーが設置され、視察時には、カルタ取り、だるま落とし等を行っているところを確認。3歳以上児からお道具箱・自由画帳等が常時置かれていることを確認。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。(18)			
	【判断基準】 ア 子どもが自由に歌ったり、踊ったりする場面がみられる。 イ さまざまな楽器を楽しめるようになっている。 ウ クレヨン・絵具・粘土・紙など、様々な素材を子どもたちが自分で使えるように用意されている。 エ 子どもの作品が保育に活かされたり、工夫して飾られたりするなど、大切に扱われている。 オ 身体を使った様々な表現遊びが取り入れられている。 カ 絵本の読みきかせや紙芝居などを積極的に取り入れている。 【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.どちらかといえば配慮されている。 c. 配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上			
施設名	評価	判断根拠		
ひろさわ保育園	b	3歳以上児に関しては、お道具箱、自由画帳、粘土板を各自持っていることを確認。ただ、楽器遊びについて、5歳児の1月の「週案」「保育日誌」には実施記述はあるものの、「年間指導計画(4期)」「月間指導計画(1月)」には計画がされていない。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
ひろさわ保育園	b	推奨	楽器遊びについて、5歳児の1月の「週案」「保育日誌」に実施記述はありましたが、「年間指導計画(4期)」「月間指導計画(1月)」に計画がされていませんでした。通常「保育計画」に基づき「年間指導計画」が策定され、その計画に基づき「月間指導計画」が策定され、またその計画に基づいて「週案」が策定され、実施した記録が「保育日誌」に記載されていきます。計画は抽象的なものからより具体性を持ったものへと策定され、ひとつの指導が実施されていきますので、今後は整合性をもった計画の策定・記載をおすすめします。	

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 26日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	村上 基子	役職：主任
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	整合性をもつ指導計画を策定し、記載するように改善します。					

完了予定日 (または完了日)	16年 4月 1日
-------------------	-----------

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
施設名	記 載 内 容		
ひろさわ保育園	<p>各クラスの部屋割りは、人数の都合により決める等、子どもたちが心地よく長時間生活できるように様々な配慮を行って いました。1歳児のクラスにおいては、排泄に関して配慮を必要とするところもありましたので、今後は、今以上によい 保育環境を提供できるように設定をされていかれることを期待しています。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。(17)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが身近に動植物に接する機会をつくっている。</p> <p>イ 園庭や散歩で拾ってきた葉や木の実など、季節感のある素材を活用している。</p> <p>ウ 散歩などで地域の人たちに接する機会をつくっている。</p> <p>エ 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく取り組みがなされている。 b.概ね取り組みがなされている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みがなされていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....不適合3点以上</p> <p>(ア・イについては地域性を考慮し、施設の状況に応じた取り組みがなされていれば可とする)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	隣接する消防署に、散歩で拾ってきた「まつぼっくり」でリースを作成し、勤労感謝の日にプレゼントをする交流等を実施している。(4歳児「月間指導計画(10月)」「週案」「保育日誌」にて確認)また、年長児クラスの亀は当番制で飼育している。ヒアリングにて、カブトムシ(4・5歳児)すず虫(4歳児)を当番制で飼育するなど、子どもたちが身近に自然や社会に関われる取り組みをしていることを確認した。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。(19)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子ども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをしている。</p> <p>イ けんかの場面では、危険のないように注意しながら、子どもたち同士で解決するように援助している。</p> <p>ウ 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。</p> <p>エ 当番活動などが日常生活の中で行われている。</p> <p>オ 異年齢の子どもの交流が行われている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	視察にて、3歳児より当番制を取り入れていることを確認。異年齢の交流として、「年間指導計画(2期)」「年間指導計画(7月)」「保育日誌(7/3)」にて「お弁当遠足」を実施し、異年齢で交流をしていることを確認。また、ヒアリングにて年長児はグループ当番(給食当番・雑巾がけ等)以外に0歳児のお世話の機会を設ける等、遊びや生活の中で人間関係が育つ機会をもっていることを確認。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。(20)			
	【判断基準】 ア 子どもが、自分の意見を保育者などの大人にはっきり言うことができるよう配慮している。 イ 子どもが、他の子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。 ウ 一人一人の子どもの生活習慣や文化、考え方などの違いを知り、それを尊重する心を育てるよう努めている。 エ 子どもの人権への配慮や互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。 オ 子どもの権利擁護に関する研修等に職員が参加している。 【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上			
施設名	評価	判断根拠		
ひろさわ保育園	b	外国の園児の受け入れに関しては入園時の説明会で個人面接を実施し、配慮をしていることをヒアリングにて確認。「母の日」「父の日」は実施せず、5月に「家族の日」を実施していることを「園だより」にて確認。配慮を必要とする子(J・O 4歳児)には「育成保育日誌」「育成保育期間案」「園内研修」を実施していることを確認。ただ、各部屋の入り口には生年月日を記載したクラス園児一覧表が掲示されていること、3歳以上児が使用するトイレにドアが設置されていないことを確認。(和式便所ひとつのみ有)(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
ひろさわ保育園	b	推奨	3歳以上児のトイレのドアは設置されておらず、園庭からもガラス越しに見える状況にあります。男女兼用のトイレであること、5歳児は就学前であることを考慮すれば、トイレのドアの設置は必要です。また、ヒアリングの際に、通常保育では女兒はズボン着用しており、その理由として動きやすいことやパンツが見えることの配慮からズボンを着用しているとのことで、トイレに関して排泄の行為そのものが見えるのは、その配慮から考慮しても逸脱しているものと考えます。今後、トイレのドアの設置の検討をおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 26日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	村上 基子	役職：主任
評価項目	- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	トイレのドアの代わりに目隠しのカーテンをつけ、子どもがひとりで開閉出来るように改善します。 室内のオマルコーナーについては、ついたてを用意し、廊下側のガラス戸には目隠しシールを貼って改善します。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。(21)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないための配慮について、マニュアルや会議などを通じ、職員間での意思統一が図られている。</p> <p>イ 子どもの態度や服装、遊び方などについて、性差への先入観による固定的な対応をしていない。</p> <p>ウ 育児、家事、介護などについて、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>エ 職業について、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2～3点不適合 d.....適合なし</p>			
施設名	評価	判断根拠		
ひろさわ保育園	b	ヒアリングにて「出席簿」「行事」「通知文」「各指導計画」から男女を固定的観念から分けている実態はないことを確認。ただ、視察にて3歳児のお当番の表示は、女の子はピンク・男の子は青と色分けしていること、4歳児のジャンパーを入れる箱を男女に分け、色も男の子青、女の子ピンクにしていることを確認。また、「ジェンダーフリーの子育て保育を考える」の研修会(H15 6/2)には参加しているが、報告及び職員への周知は行っておらず、性差についての会議も実施していない。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
ひろさわ保育園	b	推奨	3歳児・4歳児クラスにおいて、男女の区別の仕方では男の子は青、女の子はピンクで分け、日々の生活の中で活用されているという状況が見受けられました。ヒアリングにて「女の子さん、男の子さん集合」というように区別するために実施することはあるが、差別するようなことはないという回答でしたが、色の選択に関しては、固定的な観念によって分けていると推測できる状況がありましたので、是正されることをおすすめします。また、性差に関しての研修を実施し、職員間で意識の統一を図られることをおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 26日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	村上 基子	役職：主任
評価項目	- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	2月の職員会議にて「ジェンダーフリー」の研修を行ない、職員間の意識の統一を図りました。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (5) 食事を楽しむことができる工夫をしている。(11)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 食事をする部屋としての雰囲気づくりに配慮している。</p> <p>イ 食器の材質や形などに配慮している。</p> <p>ウ 個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。</p> <p>エ 子どもの負担になるほどに、残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。</p> <p>オ 子どもが落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。</p> <p>カ 時には戸外で食べるなど、様々な食事のスタイルの工夫がある。</p> <p>キ おやつは、手作りを心がけている。</p> <p>ク 旬のものや季節感のある食材やメニューを取り入れている。</p> <p>ケ 嗜好や喫食状況に基づき食事内容を改善している。</p> <p>コ 子どもが育てた野菜などを料理して食べることがある。</p> <p>サ 子どもが配膳や後片づけなどに参加できるよう配慮している。</p> <p>シ 調理作業をしている場面を子どもたちがみたり、言葉を交わしたりできるような工夫を行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく工夫をしている。 b.概ね工夫をしている。 c.工夫はしているが、不十分である。 d.工夫をしていない。 (判断のめやす) a.....不適合2点以下 b.....3～4点不適合 c.....5～10点不適合 d.....11点以上不適合 (コについては、地域性により実施が困難である場合は、不適合であってもカウントする必要はない)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	視察にて5歳児が給食当番を実施、配膳していることを確認。量の加減も考慮しており、楽しく食事をしていた。また、ヒアリングにて、稲やトマトの栽培をし、給食で食べたり、「おいもパーティ」を実施し、外でシートを敷いて食べる取り組みを行ったりしていることを確認。また、各部屋担当職員(夜食含む)が味付けをチェックし、食事内容の改善に努めていることを確認。	

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス（ベーシック）
施設名		記 載 内 容	
ひろさわ保育園		3歳以上児は当番活動を積極的に取り入れたり、異年齢児での関わりを大切にする保育を実施されています。ただ、性差や人権に関して一部配慮を要する事項がありますので、今後は保育環境の見直しを行う中で、更によりよい保育が提供されていかれることを期待いたします。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(22)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 授乳は、子どもが欲しがるときに、抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。</p> <p>イ 離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っている。</p> <p>ウ おむつ交換時は、やさしく声をかけたり、スキンシップをとりながら行っている。</p> <p>エ 一人一人の生活リズムに合わせて睡眠をとることができるように、静かな空間が確保されている。</p> <p>オ 外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けている。</p> <p>カ 喃語には、ゆったりとやさしく応えている。</p> <p>キ 顔を見合ってあやしたり、乳児とのやりとりや触れ合い遊びを行っている。</p> <p>ク たて抱き、腹這いなど、子どもの姿勢を変えている。</p> <p>ケ 寝返りのできない乳児を寝かせる場合には仰向けに寝かせている。</p> <p>コ 特定の保育者との継続的な関わりが保てるよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～6点不適合 d.....不適合7点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
ひろさわ保育園	b	視察にて加湿器の使用、活動スペースに柵を設けたスペースがあることを確認。このスペースで眠くなった子が休息をとったり、月齢の低い子の遊び場として活用したりしている。また、蚊れん草を栽培し、蚊よけとしている等の工夫もしていることを確認。離乳食に関しては、「離乳食段階表」「離乳食一覧表」を作成し、保護者と連携をとりながら離乳食をすすめる配慮をしている。また、午前中看護師が連絡帳のチェック・保育士からのヒアリングを実施し、健康管理に努めていることを確認。ただ、乳児のSIDSに関し、うつぶせ寝の実態があることが確認された。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		
施設名	評価	種別	記載内容	
ひろさわ保育園	b	推奨	乳児の環境に関しては、様々な工夫をされていましたが、視察の際、M女児(8ヶ月)がうつ伏せ寝になっており、周辺に保育士がいなかった状況(呼吸確認チェック表なし)がありました。SIDSの危険性もありますので、随時保育士が近くにいることができない状況であれば、呼吸確認チェック表を活用する等の配慮をされることをおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	乳児環境には日々十分配慮しており、S L D Sについてもいつも意識の中にはあります。 すぐさまチェック表を作り、15分ごとに保育士がチェックし呼吸確認を行ってまいります。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(24)		
	<p>ア 障害のない子どもの、障害児への関わりに対して配慮している。</p> <p>イ 園舎はバリアフリーの配慮がみられる。</p> <p>ウ 障害児の特性に合わせた園での生活の仕方の計画が立てられている。</p> <p>エ 障害児保育について保育所全体で定期的に話し合う機会を設けている。</p> <p>オ 障害児保育に携わる者は、障害児保育に関する研修を受けている。</p> <p>カ 医療機関や専門機関から相談や助言を必要に応じて受けられる。</p> <p>キ 保護者に、障害児に関する適切な情報を伝えるための取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上 (評価実施時点において当該施設に障害児がいない、もしくは入所の見込みがない場合は評価を行わず、その旨付記する)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「育成保育連絡委員会記録」「保育日誌」「指導計画」「育成保育ノート」「巡回相談記録」「保護者面談記録」「職員会議録」「クラス会議録」「園内研修記録」「児童票」を確認。対象児（T・K）についてサンプリング調査し、対象児の個別計画や記録、専門家との連携など判断基準に則して確認した。	

項目別所見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
施設名	記載内容		
ひろさわ保育園	乳児に対しては、離乳食の進め方を保護者と連携をとりながら実践されていまして、環境に関しても様々な配慮をされていることが確認できました。また、障害児保育に関しても環境が整備されていまして、ただ、再度見直し、配慮を行ったほうがよい点もありますので、職員相互の理解のもと、今以上に充実した保育が実施できるよう努めていかれることを期待いたします。		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。(3)		
	【判断基準】 a) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 b) 子どもの発達状況に配慮しているが、一人一人に配慮した指導計画となっていない。 c) 子どもの発達状況の把握に努めているが、それに配慮した指導計画となっていない。 d) 子どもの発達状況の把握に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「年間指導計画」「月間指導計画」「個人指導計画(0、1、2歳児)」「児童票(指導概要記録)」「保育日誌」「健康記録」「育成保育ノート」「職員会議録」「クラス会議録」「園内研修記録」「処遇検討会議録」「日々ノート」「週案」を確認。未満児については一人ひとりの子どもに関して発達状況や指導計画が整備されていた。3歳以上児については、指導計画や週案など配慮事項の記載が確認できず、ヒアリングで保育士の裁量に任せていることを確認した。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	未満児については、一人ひとりの子どもに関して発達状況が詳細に記録されており、個別指導計画が策定されています。しかし、3歳以上児については、「月間指導計画」や「週案」などに「配慮事項」の記載が確認できませんでした。ヒアリングでも3歳以上児の個別配慮については、担任保育士の裁量に任せているとのことでしたが、担任に替わって代替保育士が入る場合や延長保育時、また複数担任クラスなどでは、職員によって配慮やその度合いにバラつきが出る可能性があります。どのような場合でも一人ひとりへの個別配慮が確実に行き届くために、指導計画(年間・月間・週案)に配慮事項について記載するようにおすすめします。

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>3歳以上児、幼児クラスも個別プランを作成するよう指導しました。 16年度4月から実施します。</p>				

完了予定日 (または完了日)	16年 4月 1日
-------------------	-----------

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに係る全職員に周知されている。(4)		
	【判断基準】 a) 一人一人の子どもの記録があり、それぞれの子どもに係る全職員に周知されている。 b) - c) 一人一人の子どもの記録があるが、それぞれの子どもに係る全職員に周知されていない。 d) 一人一人の子どもの記録がない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「児童票」「保育日誌」「年間指導計画」「月間指導計画」、「生活状況調査票」を確認。また「申し送りノート」「職員会議録」「クラス会議録」「処遇検討会議録」を確認した。各クラスの一人ひとりの子どもについての、職員全体への周知については、記録が確認されなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに係る全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	各クラスの一人ひとりの子どもについての職員全体への周知については、記録が確認されませんでした。しかし、「申し送りノート」や活発に行われている各種会議など周知できる仕組みは確立されていますので、そのような仕組みを利用して、職員間での周知徹底、情報の共有化を図られることを期待します。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>一人一人の子供の記録も置く場所を決め、いつでも職員が見られるようにする、園内研修等で他クラスにも入り、園全体の子供と接する様にする。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。(5)		
	【判断基準】 a) ケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。 b) ケース会議を必要に応じて開催しているが、定期的には開催していない。 c) - d) ケース会議を開催していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「児童票」「保育日誌」「年間指導計画」「月間指導計画」「生活状況調査票」「申し送りノート」「職員会議録」「クラス会議録」「処遇検討会議録」「園内研修記録」「日々ノート」「育成保育ノート」を確認。定期的には開催されていないが、必要に応じて事例について話し合いがもたれている事を確認した。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	事例検討やケア会議は定期的には開催されていませんが、必要に応じて事例について話し合いがもたれている事を各会議録にて確認しました。ただ、その議事録においては、内容の詳細や具体的な対策、今後の取り組みなど結論や結果の記載がありません。その会議の結果がどのように子どもの計画や処遇に反映されているかを評価(チェック)して下さい。また、気になる子や障害を抱えている子、また保護者から投げかけのあった子など特定の子どもについて実施されているので、それ以外の子どもについても取り組まれることを期待します。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	年 月 日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	必要な時にケース会議は実施しているので、今後は定期的にケース会議を開催していきます。 16年度より実施します。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。(14)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、おだやかに話している。</p> <p>イ 「早くしなさい」とせかす言葉や「だめ」「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしている。</p> <p>ウ 子どもの質問に対して、可能な限りその場で対応するよう努めている。</p> <p>エ 「できない」「やって」などと言ってくる子どもに対して、その都度気持ちを受け止めて対応している。</p> <p>オ 「いや」などと駄々をこねたり、自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。</p> <p>カ 登園時に泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.子どもをよく受容しようと努めている。 b.概ね子どもを受容しようと努めている。 c.子どもを受容しようとする努力が不十分である。</p> <p>d.子どもを受容しようと努めていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....2～3点不適合 c.....4点不適合 d.....5点以上不適合</p>			
施設名	評価	判断根拠		
ひろさわ保育園	b	「年間指導計画」「月間指導計画」「園内研修記録」「園外研修報告書」「児童票」「保育日誌」「職員会議録」「クラス会議録」「処遇検討会議録」「日々ノート」「育成保育ノート」を確認。また現場視察として、午睡後の更衣、身支度の状況を視察し、一人ひとりを受容しようと努めていることを確認したが、着替えの際の言葉かけに一部配慮にかけている点を確認。また、一人ひとりへの理解を深めるために、気になる子に対するケース記録が記載されていなかった。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
ひろさわ保育園	b	推奨	現場視察として、午睡後の更衣、身支度の状況を視察しました。その中で、乳児クラスでの更衣の援助時に、まだ発語や言葉の理解が未熟な子どもに対して「はい、片手上げて。こっちの手を上げてごらん。なんで上げないの？ そのくらい赤ちゃんでもできるよ」という強い口調の言葉かけがあり、同行の主任先生から「あれはまずいですね」という認識を確認しました。また食事の準備中や保育活動の中で、「そんなことするなっていったでしょ」「(呼び捨て)なんで何回言われてもやんないの」と大きな声や激しい口調で子どもに言い聞かせる場面がありました。ヒアリングでも日常保育の流れの中で、つい抑制や制止、指示語が出てしまうといったお話がありましたが、そのような言葉かけが習慣化(無意識に)する可能性がある、または習慣化している可能性があります。研修や会議を通して、そのような状況の改善を図られることをおすすめします。また、	

		4 歳児 J . O のケースについて話し合いをもたれているということでしたが、ケース記録としての記述がありませんでした。今後は、ケース会議の際の記録をとられていくことをおすすめします。
--	--	---

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	日々保育の中での言葉がけに対して十分に注意するよう再度注意しました。 保育士同士の声かけも十分していきます、又研修等も取り入れていきます。					

完了予定日 (または完了日)	16年 4月 1日
-------------------	-----------

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子どもの状況に応じて対応している。(15)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 可能な限り、トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人一人のリズムに合わせるようにしている。</p> <p>イ おもらしをしたときに、その都度やさしく対応し、子どもの心を傷つけないよう配慮している。</p> <p>ウ 可能な限り、衣服の脱ぎ着に際して、せかしたり、着せてしまったりしないで、自分でやろうとする子どもの気持ちを大切にしている。</p> <p>エ 子どもが自分で着脱しやすいように、衣類の整理の仕方や着方の援助について工夫がみられる。</p> <p>オ 休息時には、子守歌を歌ったり、背中を軽くたたかなど、安心して心地よい眠りにつけるように配慮している。</p> <p>カ 休息時間以外でも、一人一人の状況に応じて、眠らせたり、身体を休ませるようにさせたりしている。</p> <p>キ 休息時間に、眠くない子どもへの配慮をしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.一人一人の子どもの状況に応じてよく対応している。b.一人一人の子どもの状況に応じ、概ねよく対応している。</p> <p>c.一人一人の子どもの状況に応じた対応が不十分である。d.一人一人の子どもの状況に応じた対応をしていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....不適合2～3点 c.....不適合4点 d.....不適合5点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	視察にて、排泄については時間の区切りに声かけをしているが、それ以外のときでも自由にトイレを使用していることを確認。視察及びヒアリングにて眠くなった場合に、畳の場所やカーベットが部屋にありその部分を使用していることを確認。また、休息時間において、なるべく体を休めるように促すが、眠くない子に関しては、静かに保育士の側で遊んだり、2歳児男児が園庭にて清掃をしている職員と一緒に遊んでいる姿も確認できた。また、オムツ替えを必要とする部屋にはジャーが設置され、暖かい布オムツでお尻を綺麗にする配慮が確認された。	

項 目 別 所 見

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
施設名	記 載 内 容		
ひろさわ保育園	<p>現場視察を通して、アットホームな雰囲気づくりを意識した保育が実施されていることが確認できました。ただ部分的に、そのような雰囲気づくりや保育の実践が、保育士の判断や力量、また裁量で行われており、子どもとの信頼関係を築くのに不適切な言動の場面が見受けられました。職員間の情報共有や周知の徹底、また確実な記録とその記録を活かした計画と実践などの改善を図り、さらに一人ひとりの子どもへの理解や配慮、受容に関して行き届いた保育が実施されることを期待します。</p>		

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (1) 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。(6)		
	【判断基準】 a) 健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。 b) 健康管理は、マニュアルなどはないが、各児童の健康状況に応じて実施している。 c) - d) 健康管理は、子ども一人一人の健康状態に応じて実施していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「怪我・病気時対応マニュアル」「健康の記録」「病気やケガ等での連絡先」「保健日誌」を確認。ヒアリングにて、日常の健康管理は、保育士が保護者からの連絡と保育中の触診・視診によって各園児の健康状態を把握し、看護師（常駐・月曜～金曜）が必要な処置を行うという方法で行い、看護師のいない土曜日は正職員が対応し、必要に応じて嘱託医や看護師に連絡を取ることとしていること、看護師は毎日連絡帳を確認し、配慮が必要な子どもを把握していること、園内での健康状況については、看護師が必要に応じて「お子様の様子」カードに状態と所見を記録し、連絡帳に添付して保護者に伝えていること、発熱時などに保護者に連絡するかどうかの目安はあらかじめ保護者に決めてもらい、「病気やケガ等での連絡先」に記録していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。(7)		
	【判断基準】 a) 健診結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させている。 b) - c) 健診結果について、保護者や職員に伝達しているが、保育に反映させていない。 d) 健診結果について、保護者や職員に伝達していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「けんこうノート」「健康の記録」を確認。身体計測、定期健診・歯科検診の結果等を「けんこうノート」に記録し、随時保護者に渡していること、熱性けいれん・アトピーといった、配慮が必要な既往症をもつ子どもについては看護師から全職員に周知し、対応を行っていること、健常児については、担任が担当クラスの子どもの「けんこうノート」に目を通し、検診結果を児童票に記録することによって周知が図られていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (3) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。(8)		
	【判断基準】 a) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。 b) - c) 感染症への対応については、発生の状況を必要に応じて保護者に対して連絡しているが、マニュアルなどはない。 d) 感染症への対応については、発生の状況を保護者に連絡していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「園のしおり」内の「病気について」、「児童の健康管理と感染症について」、園内掲示、「ほけんだより」を確認。感染症への対応は「病気について」「児童の健康管理と感染症について」によって保護者・職員に周知が図られており、発生状況は園内掲示や「ほけんだより」にて随時保護者に伝達していることをヒアリングにて確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (4) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。(9)		
	【判断基準】 a) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。 b) - c) - d) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもに対する特別な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「アレルギーに関するアンケート」「アレルギー除去食調査票」「一時的除去食申請書」「保育園給食個別対応申請書」「その後の経過記録」を確認。ヒアリングにて、アレルギー疾患をもつ園児に対してはアンケートや除去食申請書、医師の診断に基づく給食個別対応申請書によって必要な対応を把握し、園児の状況は随時「その後の経過記録」に記録していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。(50)		
	【判断基準】 a) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b) - c) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルはあるが、全職員に周知されていない。 d) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「災害発生時対応マニュアル」「食中毒発生時対応マニュアル」「怪我・病気時対応マニュアル」「災害時緊急連絡表」「避難訓練記録」「消防訓練実施結果報告書」を確認。災害時の対応については、月1回の避難訓練のほか、消防署立会いによる年2回の訓練を行い、周知が図られている。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	災害時の対応については、マニュアルのほか、定期的な訓練によって周知が図られていますが、応急処置など救急時の対応については、マニュアルはありますが、実践的な訓練については一部の職員を消防署や日本赤十字社の研修に派遣するにとどまっております。必要な対応について全職員間で周知されているかどうかの確認ができませんでした。特に看護師がいない曜日・時間帯の対応に万全を期すためにも、園内研修によるマニュアルの学習会や救急時対応の訓練などを通じて、より一層の体制強化を図ることをおすすめします。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)		救急時の対応についても、全職員による訓練を16年度に実施する。				

完了予定日
(または完了日)

16年 4月 1日

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。(51)		
	【判断基準】 a) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 b) 事故防止のためのチェックリスト等はないが、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 c) - d) 事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「会議録（話題：『固定遊具の使い方』・『おもちゃの消毒』・『薬の取り扱いマニュアルについて』）」を確認。ヒアリングにて、正しい遊具の使い方などについて職員間で話し合い、事故防止に努めていること、保育実施にあたり、高いところに物は置かないようにしていること、園庭・散歩時の公園内の安全点検を各担当保育士が行っていることを確認。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	保育実施にあたり、安全点検を各担当保育士が行っているとのことですが、チェックリスト等がないため、保育士間で点検の項目や方法にばらつきが生じる可能性があります。現在、御園独自の事故防止チェックリスト策定を検討中とのことですので、早急に策定されるとともに、園内研修などを通じて、担当職員への周知を図られることをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	事故防止チェックリスト作成 (検討中)					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 5月 1日

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (7) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。(28)		
	【判断基準】 a) 虐待などの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。 b) - c) 虐待などの早期発見に努めているが、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっていない。 d) 虐待などの早期発見に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	ヒアリングにて、担当保育士が登園時や衣服着脱時の観察等によって確認を行い、虐待の疑いを察知した際には園長または主任保育士に連絡するよう職員に口頭で周知していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (8) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 (29)		
	【判断基準】 a) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 b) - c) - d) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	ヒアリングにて、虐待の疑いが察知された場合は職員が園長または主任保育士に伝え、園長が市担当課の判断を仰いだ上で家庭児童相談所など関係機関に連絡を行う体制となっていること、問題のある園児について、市こども福祉課・家庭児童相談所・保健センター・保健所と連携し、対応を行った事例があることを確認。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
施設名	記載内容		
ひろさわ保育園	日常の健康管理や感染症・アレルギーへの対応などについては、常駐の看護師、各種マニュアル・記録類によって実践と記録が図られ、保護者への連絡についても体制が整っています。また、災害時の対応も頻繁に訓練が行われています。今後はこれらに加え、救急処置や事故防止・安全管理のチェックについても体制を強化し、子どものより一層の安全確保に努められることを期待します。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。(48)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 園だより、クラスだより等を配布している。</p> <p>イ 園の掲示等による保護者への情報提供について、わかりやすく伝える工夫がみられる。</p> <p>ウ パンフレットや要覧等を園児の保護者以外にも配布している。</p> <p>エ 園外向けの掲示板やポスター等で、園の様子や行事などについて、地域の人に見てもらえるようにしている。</p> <p>オ ホームページや情報誌など誰もが容易に入手できる形態の広報媒体がある。</p> <p>カ 園の運営状況等についての情報を求めに応じて公開できるようにしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a. 情報提供をよく行っている。 b. 情報提供を概ねよく行っている。 c. 情報提供をあまりよく行っていない。 d. 情報提供を行っていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....不適合2点 c.....不適合3～4点 d.....不適合5点以上</p> <p>《備考》</p> <p>「わかりやすく」: 伝達すべき情報が正確かつスムーズに(見づらい・読みづらいなどの負担を強いることなしに)伝わる(と判断できる)程度に。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	<p>「園だより」「クラスだより」「パンフレット」「園のしおり」「気まぐれ広場」案内(「気まぐれ通信」) 園内掲示を確認。園だより・クラスだよりは月1回発行し、保護者に配布していること、園だよりには事務連絡などのほか、園長の所感を毎月必ず掲載していること、パンフレットは市役所にも常備し、希望者に配布していること、運動会などの行事の案内・ポスターは近辺の市掲示板やスーパー・酒店などにも掲示していること、併設のミニ子育て支援センター「気まぐれ広場」の案内を近隣の児童館・公民館に置いていること、園独自のホームページ開設を現在検討中であることなどをヒアリングにて確認。</p>	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (2) 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。（ 25 ）		
	【判断基準】 a) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行ったりしている。 b) - c) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換を行っているが、相談や個別面談には応じていない。 d) 一人一人の保護者と、子どもについて情報交換を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「連絡帳」「相談記録」を確認。ヒアリングにて、連絡帳・送迎時の対応などによる日常的な情報交換に加え、保護者との話し合いについては、年齢や年度によってクラス懇談会として行う場合と個人面談として行う場合とがあるが、保護者から要望があればそのつど電話・対面による相談に応じ、記録していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (3) 日々の給食の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせている。(10)		
	【判断基準】 a) 日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じ、子どもの喫食状況を知らせている。 b) - c) 日々の献立を保護者に示しているが、喫食状況は知らせていない。 d) 日々の献立を保護者に示していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「献立表」「連絡帳」を確認。ヒアリングにて、喫食状況の保護者への伝達については、3歳未満児は連絡帳で毎日伝え、3歳以上児は残したりした場合などに主に口頭で知らせていることを確認。なお、保護者に配布する献立表は、子ども向けのひらがな版と保護者向けの通常表記版とを両面刷りにしたものを配布している。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。(26)		
	【判断基準】 a) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に共有されている。 b) - c) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されているが、関係職員に共有されていない。 d) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「相談記録」「遅番連絡ノート」「早番連絡」「延長保育日誌」「日々報告ノート」を確認。保護者との日常の情報交換は主に送迎時の対応と連絡帳によって行い、重要な情報は口頭での連絡と「遅番連絡ノート」「早番連絡」ファイル、「延長保育日誌」などによって職員間で共有が図られているほか、昼食時に各クラス代表者が集まって会議や申し送りを行い、各クラスに1冊用意される「日々記録ノート」に記録していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (5) 保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。(49)		
	【判断基準】 a) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行うとともに、その意向に配慮している。 b) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行っている。 c) - d) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外には、保護者の意見を聞くための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「懇談会の報告」「意見交換会案内」「相談記録」を確認。年 2 回の懇談会のほか、要望のつど個人面談（相談）を行っていること、保護者会とは緊密に連絡を取り合っており、行事のつど保護者会の各行事担当者と打ち合わせをしていること、クラス・年度によって要望があれば保育参観を実施していることをヒアリングにて確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (6) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。(27)		
	【判断基準】 a) 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。 b) - c) 懇談会などの話し合いの場を設けているが、保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。 d) 懇談会などの話し合いの場を設けていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「懇談会の報告」「気まぐれ通信」を確認。年2回の懇談会において、園での子どもたちの様子、発達や成長について保護者と話し合っているほか、ミニ子育て支援センター「気まぐれ広場」において、地域の妊産婦の方向けに母親体験の機会を設けていることなどをヒアリングにて確認。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
施設名	記載内容		
ひろさわ保育園	保護者・地域への情報提供、保護者からの意見収集、職員間の情報共有について、それぞれに取り組みがなされ、目的達成が図られていることが確認されました。子どもにも読みやすいひらがな表記版献立表の作成、随時の相談対応といった意欲的な姿勢をさらに推進し、対保護者および職員間のコミュニケーションの一層の充実をめざされることを期待します。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。(46)		
	【判断基準】 a) 職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握し、適切な研修機会の確保を行っている。 b) 職員の研修機会は確保しているが、職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握していない。 c) - d) 職員の研修機会を確保していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	b	「研修報告書」「園内研修計画書」を確認。月1回テーマを設け、出席可能な職員全員が参加して行う園内研修、外部研修への派遣など、本人の希望や園の必要に応じて研修機会の確保を図っていることをヒアリングにて確認。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	b	推奨	職員の研修派遣、毎月の園内研修など、研修機会確保の取り組みが確認されましたが、より効果的な職員の資質向上を図るため、向上・習得が必要な資質・技能を各職員において特定し、個人別目標の設定を行うなど、目標管理のシステムの確立をご検討なさってみてはいかがでしょうか。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)		今後、各職員の研修希望・目標を提示させより良い研修になるようにしていく、研修後も園に持ち帰り、全職員に反映して向上に努める。				

完了予定日
(または完了日)

16年 4月 1日

大項目名	運営管理	中項目名	4 守秘義務
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。(47)		
	【判断基準】 a) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程が定められ、遵守すべき事項を周知の上、実施されている。 b) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程は定められていないが、遵守すべき事項が周知され、実施されている。 c) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、遵守すべき事項が周知されているが、実施されていない。 d) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、職員に周知していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	C	「児童票」の保管は事務室。連絡網は保護者会の連絡網はあり、園長が一部保管しているが、園として緊急に連絡をする場合には使用しないことをヒアリングにて確認。守秘義務を実施するにあたってのマニュアルは整備されていない。その取り扱いについて一部配慮に欠ける部分が見られた（指摘事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。	
施設名	評価	種別	記載内容
ひろさわ保育園	C	指摘	玄関に設置してある「登降園時刻表」には、個人の名前と預かり時間帯が明記してあり、「臨時延長保育申込書」も一覧表になっていました。また、送迎に関しては、各部屋に職員のいない状況で送迎の準備が行われる時間帯もあるしくみになっています。部屋には個人の連絡帳が棚の箱やタペストリーに入れるようになっていますので、送迎の際に他の人が閲覧してしまう可能性があります。また、職員机を設置していないクラスにおいては、保護者が登降園に準備をする整理棚の上に職員の書類が置いてあるため、園児の個人情報漏洩される危険性があります。職員机が設置されているクラスにおいても、誰でも机を見られる状態ですので、個人情報の管理に関しては、十分に配慮をして下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 25日	施設名	ひろさわ保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	小笠原 やよい	役職：園長
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>登降園時刻表については16年4月よりなくし、個人情報にもなる各クラス誕生表なども配慮するよう2 / 23日の職員会議で話し合いをして決定した。十分配慮していくように全職員に周知済み</p>					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

項 目 別 所 見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成 / 4 守秘義務
施設名	記 載 内 容		
ひろさわ保育園	<p>人材育成については、一定の研修機会が確保され、取り組みがなされていますが、今後は各職員の実態に即した目標管理と研修実施の体制を整備なさることをおすすめします。守秘義務遵守への取り組みについては、今回の指摘事項については改善を早急に行っていただくとともに、守秘義務に関するマニュアル・規程を整備するなどして、実施体制の早急な確立を図られることを期待します。</p>		

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。(30)		
	【判断基準】 a) 多様な子育てニーズの把握と、それに対応した計画策定と実施、関連機関との連携、職員の資質向上のための教育が適切に行われている。 b) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映させている。 c) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みは行っているが、それを事業に反映させていない。 d) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行っていない。 (取り組みの結果把握したニーズが現行のサービスの範囲内にとどまっている場合は、挙証材料による事実確認ができれば a としてよい)		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「研修報告書」、「相談記録」、「保育園利用調査」結果、「遊ぼう会」日程表、「年間行事計画」、「年間計画表」、「気まぐれ通信(ミニ子育て支援センター案内)」を確認。市担当課による市内アンケート、保護者との面談などによってニーズの把握に努めていること、職員が研修や他市の見学に出向いたり、子どものいる職員が他の支援センターを覗いてみたりするなどして、事業の質の向上に努めていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。(31)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 電話やファクスなどによる子育て相談を行っている。</p> <p>イ 来園による子育て相談を行っている。</p> <p>ウ 育児情報の提供を行っている。</p> <p>エ 地域の子育て家庭の親子が定期的に集まる機会を設けている。</p> <p>オ 地域の子育て家庭の親子と園に通っている親子が交流する機会を設けている。</p> <p>カ 地域の母子保健活動と連携した取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a. よい取り組みが行われている。 b. 概ね取り組みが行われている。 c. 取り組みが不十分である。 d. 取り組みが行われていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p> <p>(地域性により、上記取り組みの実施事例に乏しい場合は、取り組みのための体制が整っていることの実事確認ができれば、実施されていると判断してよい。また、上記取り組みのうち実施の必要がない、もしくは困難であると判断できるものは、基準から除外し、不適合にカウントしない)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「相談記録」、「遊ぼう会」日程表、「年間行事計画」、「年間計画表」、「気まぐれ通信(ミニ子育て支援センター案内)」を確認。「気まぐれ広場(ミニ子育て支援センター)」、「遊ぼう会(園庭開放)」、相談事業といった多様な事業を行っていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (3) 一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。(32)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 一時保育のための保育室などの確保に配慮している。</p> <p>イ 一時保育のための担当者が決められている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの日々の状態を把握している。</p> <p>エ 保護者とのコミュニケーションを十分にとっている。</p> <p>オ 一時保育の子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.一時保育の内容や方法によく配慮している。 b.一時保育の内容や方法に概ね配慮している。 c.一時保育の内容や方法に対する配慮が不十分である。 d.一時保育の内容や方法に配慮していない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....ア～エ適合、オのみ不適合 c.....ウが不適合 d.....ア・イが不適合</p> <p>一時保育を実施していない施設は本項目の評価を行わず、その旨付記する。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	-	現在実施されていないが、「一時的保育児童状況表」「利用の際用意するもの」「緊急連絡カード」「お便り帳」は準備されていることを確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。(33)		
	【判断基準】 a) 地域の関係機関についての情報を収集し、それを職員が共有している。 b) - c) 地域の関係機関についての情報を収集しているが、それを職員が共有していない。 d) 地域の関係機関についての情報を収集していない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「連絡先一覧表」を確認。医療機関の連絡先など必要なものは一覧表にして掲示しており、その他については事務員が管理し、職員がそのつど照会していることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (2) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。(34)		
	【判断基準】 a) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 医療機関などに相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「連絡先一覧表」を確認。嘱託医が設置されているほか、他の病院・医院にも協力してもらっていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (3) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。(35)		
	【判断基準】 a) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	ヒアリングにて、家庭児童相談所、市担当課など、必要なときに連絡ができる体制にあること、問題のある園児について、市こども福祉課・家庭児童相談所・保健センター・保健所と連携し、対応を行った事例があることを確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。(36)		
	【判断基準】 a) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。 b) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会、もしくは職員間の話し合い、研修などの連携の機会を設けている。 c) - d) 小学校との間での小学生と園児の交流または職員間の連携について、機会を設けていない。 (地域や自治体の事情等により、小学校との交流・連携が困難である場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	ヒアリングにて、園児と小学生との交流として 小学校の「地域の訪問」として小学生が来園 小学校の文化祭を 5 歳児が訪問 運動会に卒園児が来園 夏祭りに地域の小学生が参加、職員間の交流として 「保育問題研究会(地域の保育所職員による内部勉強会)」において情報交換 就学前に、近在の小学校に園から 5 歳児担当保育士が出向き、小学校の 1 年担当教員と情報交換 といった事例を確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。(37)		
	【判断基準】 a) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。 b) - c) - d) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「運営委員名簿」、「運営委員会議事録」、「苦情処理第三者委員委嘱状」、「おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会」行事記録、「年間行事計画」を確認。児童・民生委員が園の運営委員・苦情処理第三者委員を務めていること、地域の老人会と協力して行う「おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会」や園児の高齢者施設訪問を通じ、園児とお年寄りが交流していることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (6) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。(38)		
	【判断基準】 a) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。 b) - c) - d) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	ヒアリングにて実施状況を確認。 運動会・夏祭り等行事の際には園入口や市の掲示板、近在のスーパー・酒店にポスターやチラシを掲示 隣接の消防署からは緊急時などの一時駐車スペース提供、日頃からの安全監視といった協力を受けている 近在の和光第二中学校には緊急時の避難場所として協力を依頼 地域住民とは、ファミリーサポート会員（就労状況などによって保護者が送迎できない際に、保護者に代わって送迎を行う）や園庭開放を通じて交流している といった事例を確認。近隣に団地・住宅が少なく、住民に広く協力を呼びかけた事例、住民とのトラブルの事例などはこれまでに特になかったこと。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (7) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。(39)		
	<p>【判断基準】</p> <p>a) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。</p> <p>b) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。</p> <p>c) -</p> <p>d) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。</p> <p>(地域の事情などから保育体験受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「職員会議録」「保育日誌」「学校依頼文書」「年間行事計画」「日々ノート」「終了後感想文(和光国際高等学校)」「訪問記録(中学校作成)」を確認。担当者が決められており、日々ノートや職員会議にて受け入れの意義、方針が伝達されていることが記録されていた。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (1) 実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。(40)		
	【判断基準】 a) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。 b) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、実習担当者が決められていない。 c) - d) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「実習スケジュール表」「学生配置計画」「職員会議録」「保育日誌」「学校依頼文書」を確認。担当者が決められており、職員会議にて計画や意義、方針が伝達されていることを確認した。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。(41)		
	【判断基準】 a) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c) - d) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 (地域の事情などからボランティア受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
ひろさわ保育園	a	「ボランティア受入依頼(和光国際高等学校)」「ボランティアセンター依頼文」「職員会議録」「保育日誌」を確認。担当者が決められており、職員会議にて計画や意義、方針が伝達されていることを確認した。	

項目別所見			
大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応 / - 2 地域住民や関係機関・団体との連携 / - 3 実習・ボランティア
施設名	記載内容		
ひろさわ保育園	園児の健康管理に関して各関係機関と連携をとり、子どもたちの健康に配慮できる体制をとられています。また、子育て支援も積極的に行うと共に、地域住民のとの連携、中高生やお年寄りとの交流等を積極的に実施し、地域の核となるべく努力をされています。今後も更に連携を深め、園児も地域も育てる保育園としてますます根付いていかれることを期待いたします。		

「特記すべき本園の特長」

【ひろさわ保育園】

特記すべき 本園の特長

- ・明るく活気に満ち、アットホームな雰囲気の中で、異年齢の子どもたち同士が自発的に関わりをもてる家庭的な保育が展開されています。
- ・保育に関しては、園児に様々な当番制を実施し、生活の主体者としての自覚とお世話をする喜びを味わえるような機会を多く提供しています。
- ・食に対する意識は高く、離乳食は子どもの成長にあわせ保護者と連携してすすめられると共に、手作りおやつやメニューにも様々な工夫をしています。
- ・中高生やお年寄りとの交流を積極的に行っており、子どもの視野を広め、社会性を豊かにするための機会としています。